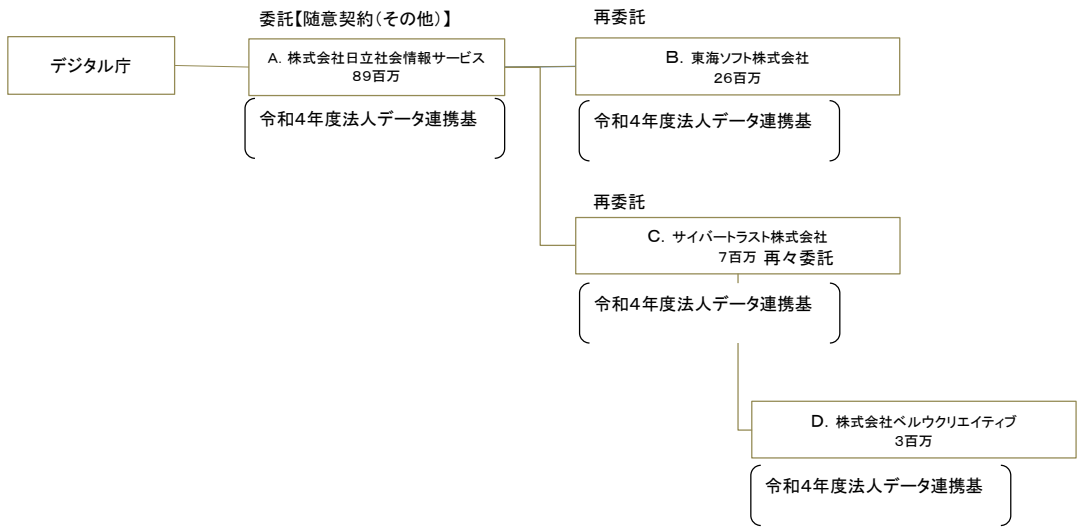


令和5年度行政事業レビューシート (デジタル庁)

事業名	法人データ連携基盤			担当部局庁	デジタル社会共通機能グループ	作成責任者	
事業開始年度	令和3年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	事業者等情報連携班	参事官 杵浦 維勝	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	情報通信技術を活用した行政の推進等に関する法律(平成14年12月13日法律第151号) デジタル社会形成基本法(令和3年5月19日法律第35号)			関係する 計画、通知等	成長戦略フォローアップ(令和3年6月18日閣議決定) デジタル社会の実現に向けた重点計画(令和5年6月9日閣議決定)		
政策	-			主要経費	その他の事項経費		
施策	-						
政策体系・評価書URL	-						
事業の目的 (5行程度以内)	デジタル社会の実現に向け、デジタル・ガバメント実行計画のデジタルファースト・アクションプランに示された基本原則であるワンスオンリーの実現を支援するべく、官民が保有する法人情報を閲覧・取得して申請手続きなどに活用できるデータ連携の仕組みである、法人データ連携基盤の整備を進める。						
現状・課題 (5行程度以内)	行政手続を申請したい法人などにおいて、行政が提供する申請システムの利便性が低いことによりスムーズな申請ができず、結果として締切に間に合わない、申請を諦めるといったケースがある。原因として、行政手続ごとに、何度も同じ入力や書類添付を求められるといった、過去情報の再利用性の低さ(ワンスオンリー化されていないこと)によって、ユーザーの作業負担が大きいたことが挙げられる。 一方で、行政機関にとって、複数の申請システムが連携し利便性の高いワンスオンリーを実現するには、データ取得のための開発コストや、安全かつ安定した品質でデータを継続して取得する運用コストなど、様々なコストが障壁となっている。特に、複数のデータ提供者間でデータ連携する際に、個々のシステム同士で連携のための開発を都度行うことは、コストがかかり、連携を実現するまでのリードタイムを長びかせる要因となっている。						
事業概要 (5行程度以内)	APIを通じた行政システム・データの連携や、法人申請者の実在性をオンラインで認証しデータへのアクセス管理を実現するデジタルプラットフォームの構築を推進すべく、多対多のシステムがセキュアかつ迅速にデータ連携するための法人データ連携基盤として、「GBizコネクト」を整備・運用することで、法人向け行政手続のワンスオンリーを推進する。 (※本事業は令和3年9月デジタル庁の新設に伴い、内閣官房より同庁へ移管された。) なお、令和6年度より、法人データ連携基盤の名称を廃止し、公共サービスメッシュ(事業者等情報)として構築を進める予定である。						
事業概要URL	https://github.com/gbizconnect/gbizconnect-node						
実施方法	委託・請負						
補助率等	-						
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)	予算の 状況	当初予算(A)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
		補正予算(B)	-	-	-	-	-
			-	-	-	-	-
			-	-	-	-	-
			-	-	-	-	-
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-
		予備費等(E)	-	-	-	-	-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	-	-	-	-	-
		執行額(G)	-	51	89	-	-
執行率(%) =(G)/(F)	-	-	-	-	-		
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	-	-	-	-	-		
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目	令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)			
				-			
	計(A)	-	-				

活動内容① (アクティビティ)		行政サービスを利用する人が、スマホ60秒で手続きを完結できるように、手続時における、プレ表示機能やプッシュ機能などを実現する。また、民間サービスも行政サービスのフロントエンドを担えるようにすることで、国民がより多様な UI・UX を選択できるようにするとともに、多様なサービスの新規参入を促す。こうした利便性の高いデジタルサービスを更に推進するため、公共サービスメッシュ(デジタル連携基盤)の実現を目指す。								
↓										
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		公共サービスメッシュ(デジタル連携基盤)の整備	接続するシステム数	活動実績	システム	-	-	-	-	-
				当初見込み	システム	-	-	-	-	-
↓		成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり) 情報連携の基盤となる公共サービスメッシュ(デジタル連携基盤)については更なる添付書類の削減やプッシュ型サービス実現のため、行政が保持するデータを様々なユーザーやシステム同士で安全・円滑に連携できるように、行政機関間のバックオフィスでの情報連携・地方公共団体内の情報活用・民間との対外接続を一貫した設計で実現する。 具体的には、行政機関間のバックオフィスでの情報連携については、現行インフラを新たな手法に転換し、令和7年度中に新たなシステムを整備する。プッシュ型サービス実現のための地方公共団体内の住民情報の活用については、令和7年度中にガバメントクラウド上で必要なモジュールを整備し、地方公共団体の任意に応じて活用できるようにする。								
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 10 年度	
		接続するサービス数の拡大	接続するシステム数	成果実績	システム	-	-	-	-	
				目標値	システム	-	-	-	10	
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		公共サービスメッシュ(デジタル連携基盤)に接続されるシステム等について、担当課室において把握するものを以て成果実績として用いる。								
↓		成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり) -								
成果目標及び成果実績 ①-2 (中期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度	
		-	-	成果実績						
				目標値						
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		-								
↓		成果目標①-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり) 情報連携の基盤となる公共サービスメッシュ(デジタル連携基盤)については更なる添付書類の削減やプッシュ型サービス実現のため、行政が保持するデータを様々なユーザーやシステム同士で安全・円滑に連携できるように、行政機関間のバックオフィスでの情報連携・地方公共団体内の情報活用・民間との対外接続を一貫した設計で実現する。 具体的には、行政機関間のバックオフィスでの情報連携については、現行インフラを新たな手法に転換し、令和7年度中に新たなシステムを整備する。プッシュ型サービス実現のための地方公共団体内の住民情報の活用については、令和7年度中にガバメントクラウド上で必要なモジュールを整備し、地方公共団体の任意に応じて活用できるようにする。								
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 10 年度	
		接続するサービス数の拡大	接続するシステム数	成果実績	システム	-	-	-	-	
				目標値	システム	-	-	-	10	
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		公共サービスメッシュ(デジタル連携基盤)に接続されるシステム等について、担当課室において把握するものを以て成果実績として用いる。								
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由								
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由								



資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を
 何を行っているかにつ
 いて補足する)
 (単位: 百万円)

費目・用途 (「資金の流れ」において ブロックごとに最大の金 額が支出されている者 について記載する。費目と 用途の双方で実情が分 かるように記載)	A.			B.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
役務費	令和4年度法人データ連携基盤の保守・運用事業(Gビズコネクト)	89	役務費	(再委託)令和4年度法人データ連携基盤の保守運用事業(Gビズコネクト)	26	
計		89	計		26	
	C.			D.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
役務費	(再委託)令和4年度法人データ連携基盤の保守・運用事業(Gビズコネクト)	7	役務費	(再々委託)令和4年度法人データ連携基盤の保守運用事業(Gビズコネクト)	3	
計		7	計		3	

費目・用途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載 チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社日立社会情報サービス	3010601021713	令和4年度法人データ連携基盤の保守運用事業(Gビズコネクト)	89	随意契約(その他)	1	100%	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	東海ソフト株式会社	1180001031538	(再委託)令和4年度法人データ連携基盤の保守運用事業(Gビズコネクト)	26	随意契約(その他)	-	-	

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	サイバートラスト株式会社	3010401064771	(再委託)令和4年度法人データ連携基盤の保守運用事業(Gビズコネクト)	7	随意契約(その他)	-	-	

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社ベルウクリエイティブ	7030002052179	令和4年度法人データ連携基盤の保守運用事業(Gビズコネクト)	3	随意契約(その他)	-	-	
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	